

裁判所構成法中改正法律案件 特別委員會會議事速記録第二號

三月十九日裁判所構成法中改正法律案外七件特別委員ニ左ノ議案ノ審査ヲ付託セラル

刑事略式手續法案 民事訴訟法施行條例中改正法律案

大正二年三月十九日(水曜日)午後一時十四分開會

○委員長(公爵徳川慶久君) ソレデハ是カラ開會イタシマス

○渡正元君 本員ハ昨日事故アツテ闕席イタシマス、昨日委員會ノ經過ヲ心得マセヌデ、本委員會ニ委託セラレタ所ノ案ハ九件ホドアル、本日追加サレタノラ合セテ十件餘アルト思ヒマスガ、昨日委員會ノ經過サレタ所ノ議案ハドノ法案カラドノ法案マデノ間ヲ問題トセラレマシタカ、委員長ニ御示シテ願ヒタウゴザイマス

○委員長(公爵徳川慶久君) 昨日ハ裁判所構成法中改正法律案、政府提出、竝ニソレニ附隨シタ外四件ノ質問ヲ致シマス、ソレデ今日モ引續イテ此案ノ質問ヲ致シタイト思ヒマス、總テラ一括シテ問題ニ供シテ……

○渡正元君 ドコマデラ一括シテ……

○委員長(公爵徳川慶久君) 其四案ヲ全體……

○渡正元君 四案ト申スト裁判所構成法、判事檢事、裁判所廢止及名稱變更、裁判所管轄區域、是ダケデアリマスカ

○委員長(公爵徳川慶久君) サウデゴザイマス……判事懲戒法中改正法律案ト云フモノガモウ一ツゴザイマス

○渡正元君 成ルホド是マデゴザイマスカ

○委員長(公爵徳川慶久君) 全部五案デゴザイマス

○渡正元君 心得マシタ、サウシテ是マデノ案ガ既ニ問題ニナツテ居リマスレバ、此間デ逐條ニ涉ラズ、ドノ案デモ質問ガシタケレバ質問シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(公爵徳川慶久君) 宜シウゴザイマス

○渡正元君 ドノ案デモ……

○委員長(公爵徳川慶久君) 宜シウゴザイマス

○渡正元君 然ラハ政府委員ニ御質問イタシタイコトガゴザイマス、裁判所廢止及名稱變更ト云フ法律案ニ付キマシテ、此第一條ノ廢止スベキ區裁判所ノ數ヲ本員ガ數ヘテ見マス、チヨット百二十九箇所ホドアルヤウニ思ハレマスガ、是ダケノ區裁判所ヲ廢止スル爲ニ得ル所ノ經費ト云フモノハ如何ホドデアリマスカ、御説明ヲ願ヒマス、是ハ定メテ昨日委員諸君ヨリ御質問ニナツタコトト心得マスガ、本員ノ心得ノタメ、參考ノタメ政府委員ニ特ニ御尋フ致シマス

○政府委員(小山溫君) 是ハ昨日モ御答ハ致シマシタガ、此百二十八箇所ノ區裁判所ヲ廢止シマスダケノ經費ノ節約ガ何程ト云フコトハ實ハ能ク分リマセヌ、權限變更、組織變更ニ併セテ廢止ト云フコトニナツテ居リマシテ、現行法ノ儘デ廢止スルト云フコト

ニ付イテハ調査ヲ致シテ居リマセヌ、ソレデ現行法ノ儘デ廢止シタラ幾ラニナルカト云フコトハチヨット御答ヲ致シ兼ネマスガ、權限變更、組織變更ガゴザイマシテ、サウシテ百二十八箇所ヲ廢止シマスダケハ、他ノ權限變更、組織變更ト一緒デナケレバ能ク分リマセヌデゴザイマスガ、權限變更、組織變更ヲ致シマシテ、サウシテ區裁判所ヲ廢止スルト云フコトニ致シマシテ、サウシテ區裁判所ノ廢止ダケデ、ソレデハ何程ニナルカト云フコトヲ考ヘテ見マス、是ハ元來ガ豫想デゴザイマシテ、件數等ニ付キマシテモ、實ハ區裁判所ヘ地方裁判所カラ移ル件數ガ多イノデゴザイマスガ、其内控訴ハドレ程ゴザイマスカ、上告ガドレ程ゴザイマスカ、チヨット豫想ガ付ケニクイノデゴザイマス、割出スニハ割出シテゴザイマスケレドモ極不正確ノ數ト御承知ヲ願ヒタウゴザイマス

○渡正元君 宜シウゴザイマス

○政府委員(小山溫君) 總額略、四十二萬圓、其内、區ノ廢止ノミデゴザイマスト俸給ニ於テ十四萬圓ホド、外五萬圓ホド、詰マリ大數デ申シマスト二十萬圓ホド節約コナルデアラウト考ヘテ居リマス、ソレハ區裁判所ノ廢止ダケデゴザイマスガ、其廢止ダケト申シマスノハ、權限ヲ變更イタシマシテ廢止スルノデナイト、チヨット數字ハ分リマセヌ、ソレカラ引續キマシテ昨日御問ガゴザイマシテ、御答ヲ致サナカッタコトガゴザイマスカラ、其事ヲ……

○渡正元君 チヨット今ノ御答ニ付キマシテ、モウ一ツ御尋シタイコトガゴザイマス、唯今政府委員ノ御答ニ依リマシテ承ツテ見マス、精密ナル調査ハ未ダ出來マセヌケレドモガ、此區裁判所百十餘箇所ヲ廢止スルニ付イテ權限竝組織變更等ニ互リマス、經費ガ四十餘萬圓減ズル、單ニ裁判所百二十八箇所ヲ廢止スルト云フコトダケヲ引抜イテ概算シテ見レバ二十萬圓減ズルト云フ御答ニ聞キマスガ、ソレニ付イテ更ニモウ一ツ政府委員ノ御辯明ヲ願ヒタイノハ、從來幾年間有リ來ツテ居ル所ノ全國ニ互ツテノ區裁判所ト云フモノハ、最初はハ其區劃ヲ定メテ置イタキニハ必要關ケベカラザルノ情況ト見テ定メラレタニ違ヒナイケレドモガ、其後ノ或ハ交通ノ機關、地方ノ形勢變更等ニ依ツテハ或ハ無用ニナツタモノモ出來デアラウ、サリナガラ全國ニ於テ百一十八箇所モ無用ナ區裁判所ガ出來ルト云フコトハ無イ筈ト考ヘマス、併ナガラ是ハ土地ノ變更、竝ニ政府ハ財政整理ノ點カラ調査ガ茲ニ及ンダノカモ知レマセヌガ、此百二十餘箇所ノ裁判所ヲ廢止スルト云フモノハ、之ガ爲ニ生ズル所ノ官ノ不便ハ暫ク措イテ、人民ノ不便ト云フコトハ少カラヌコト、本員ハ考ヘマスガ、而シテ之ニ依ッテ得ル所ノ節減經費ト云フモノハ組織變更ヲシテモ四十餘萬圓、ソレカラ單ニ區裁判所ヲ廢メテ仕舞フダケナラバ二十餘萬圓、此二十餘萬圓ノ爲ニ人民ノ不便不利益ト云フコトハ區裁判所ガ廢止サルレバ、甲ノ區裁判所ガ無クナレバ乙ノ區裁判所ニ行カナケレバナラヌ、然ラバ必ズ遠隔ノ地ト言ハザルヲ得ヌ、其遠方ヘ時日ヲ費ヤシ、多少ノ費用ヲ掛ケテ人民ガ之ニ往復スルト云フコトハ全國ニ互ツテハ少カラヌ不更デアラウ、從ツテ無用ノ經費モ掛カル、然ルニ政府ハ此二十萬圓、組織權限ノ變更ヲ合セテモ四十萬圓、區裁判所ダケデハ二十萬圓

ノ爲ニ人民ニ及ボス所ノ少カラヌ不便ハ願ミヌト云フ政府ノ御趣意デアルカ、其點ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(小山溫君) 是モ實ハ昨日申上ケタ積リデゴザイマスガ、此區裁判所ノ廢止並ニ權限變更ノ爲ニ人民ノ不便ト云フコトニ付イテノ重モナ御尋ト心得マスガ、之ガ爲ニ人民ハ從來ニ比シテ便利ヲ得ヤウトモ不便リニハナラズ、又費用モ餘計ハ掛ラヌト云フ積リナデス、其趣意ヲ一應申上ケタイと思ヒマスガ、御承知ノ通り是ハ複雜イタシマス、殊ニ民事訴訟ニ付イテ申上ケマスノデアリマスガ、民事訴訟ニ付イテハ區裁判所ノ權限ハ二百圓以下デアッタデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ現ニ廢止セラレマシタ所ニ居リマス住民デモ、二百圓以上デゴザイマスルト、地方裁判所ヘ參ラナケレバナラナカッタデゴザイマス、然ルニ權限ガ五百圓マデニナリマシタカラシテ、五百圓マデノ訴訟、即チ田舎デゴザイマスルト、重モニ訴訟ハ五百圓以下デゴザイマス、ソレガ地方裁判所、即チ都會地ヘ參リマスル代リニ鄰ノ市街地デ事ガ達スルヤウニナリマス、此方ハ多數便利ヲ得マスル方ニナルノデゴザイマス、是ハ現ニ廢止イタシマスル區裁判所ノ所在地ニ居リマス人民ニ就イテ言フテモ然リデゴザイマス、ソレカラ又其所在地以外ノ人民デゴザイマス、廢止シマスル區裁判所ヨリハ今度管轄ニナル區裁判所ニ近イ人間モ、ナカノ多イノデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ廢止シマスル區裁判所ノ管轄シマスル地域内デ二百圓以下ノ訴訟ニ付イテ申シマスモ皆ガ不便ヲ被ムル譯デゴザイマス、先ヅ大數デ申シマスト云フト、半分ハ元ニ變リマセヌカ、或ハ却テ便利ニナルノデゴザイマス、他ノ側ニ居リマスル半分ガ不便ヲ被ムルト云フニ過ギマセヌノデゴザイマス、其不便ヲ感ジマスル數ハ權限ガ擴張シタルガ爲ニ地方裁判所ニ行カナイデ濟ミマスル便ニ比シテ却テ小サナモノト心得テ居リマス、ソレカラ又實際ニ當リマシテハ、民事訴訟ヲ致シマスルニ付イテ皆本人ガ裁判所ヘ出頭イタシマシテ訴訟ヲ致スノデゴザイマス、辯護士ニ依頼シテ訴訟ヲ致シマス者ガ多イノデゴザイマス、トコロデ現ニ廢止シマスル區裁判所所在地ニハ辯護士ハ大抵居リマセヌ、事件ガ少イノデゴザイマスカラ……居リマシタ所ガ極メテ少數デゴザイマシテ、ドウシテモ鄰ノ市街地ナリ或ハ其縣ノ地方裁判所ノ所在地デゴザイマスガ、ソコマデ行ッテ辯護士ヲ頼ミマシテ、サウシテ訴訟ノ開廷ニナリマスル度毎ニ其辯護士ニ自己ノ居村、現ニ廢止シマスル區裁判所所在地ノ人民ト見マシテモ、ソコヘ都會地カラ辯護士ヲ雇ッテ來マシテ出頭シテ貰ハナケレバナリマセヌ、ソレガ爲ニ拂ヒマス費用ハ却テ多イノデアリマス、自ラハ成ルホド自己ノ所在地ニ區裁判所ガゴザイマスケレドモ、自己ガ市街地ヘ往復シマスト云フコトヨリハ高イ費用ヲ拂ハネバナリマセヌ、サウ云フ譯デゴザイマスカラシテ、本人ガ訴訟ヲ致スモノト見マシテモ前ニ申シマスルヤウニ便利ニナリマス方ノ側ガ多イト存シマスノニ、本人ガ訴訟ヲ致シマセイデ辯護士ヲ頼ムト致シマス、サウ云フ關係ガゴザイマシテ却テ訴訟ニ付イテ費ヤス費用、即チ辯護士ニ拂ヒマス費用ガ少クナルト云フ勘定ニナラウト思ヒマス、今度ハ一度頼ミニ參リマシテ、アトハ辯護士ノ方ノ所在地デヤッテ貰ヘバ宜イト云フコトニナリマスカラ、旅費等ノ費用ヲ拂ハヌデ濟ム、サウ云フ譯デゴザイマシテ區裁判所廢止ハ權限變更ニ伴ヒマスレバ却テ一般ノ訴訟人ニ付キマシテハ費用ヲ減ジ、便利ヲ與ヘルノデアラウト思ヒマス、唯現ニ廢止セラレマス區裁判所ノ所在地ノ人民中ニ不便ヲ感ズル者ガアルカモ知レマセヌガ、大數カラ見

マスレバ却テ便利ニ相成ルコト信ジテ居ルノデゴザイマシテ、敢テ不便ニナラヌト云フ範圍ニ於テ廢止ヲ致シマス積リデアリマス、ソレカラ列舉イタシマシタノハ成ルホド百二十八デゴザイマスルガ、是ハ名義ノミ存シテ實際裁判事務ヲ取扱ヒマセヌ所ガ三十三箇所デゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ實際ニ於テ廢止イタシマスルノハ九十五箇所、ソレデ大要御答ヲ致シタと思ヒマス、ソレカラ昨日御尋ガゴザイマシタ二十五年以上勤續ノ判事檢事ノ數デゴザイマス、之ヲ申上ケタイと思ヒマス、二十五年以上勤續ノ者ハ判事ニ於テ百二十二人、檢事ニ於テ五十一人、合セマシテ百七十三人、現在ノ判檢事ノ總員ノ中デ是デケ二十五年以上勤續ノ者ガアリマス

○奥山政敬君 チヨット私御尋イタシタイデスガ、是マデ地方裁判所デ取扱ウテ居ル所ノ有期體刑ノ中ニ豫審ヲ經ナイモノノ數ガアリマシタセウカ、一箇年ニ……ソレカラ民事ニ付キマシテハ二百圓以上五百圓ニ達スルマデノ件數ガドノクラ井地方裁判所ニアリマスガ、御分リニナッテ居リマスレバ唯今伺ヒタイ

○政府委員(齋藤十一郎君) 先キホド御手許ニ御回シヲ致シマシタ表ノ中デアリマスガ、區裁判所ト云フ所ガアリマス、此中ノ民事ノ所ノ二段目ニ「一審増」ト書イテゴザイマス、七千九百九十六件、是ハ二百圓以上五百圓マデノ件數ガ含マレテ居ルノデゴザイマス、ソレカラ刑事ノ方ハ矢張り刑事ノ二段目デアリマスガ「一審増」ト書イテゴザイマスガ、二万五千九百七十七件、此件數ガ唯今御話ノ分ニハ直接ニ當ラヌカモ存ジマセヌケレドモ、免ニ角從來地方裁判所ノ權限ニ屬シテ居リマシタモノデ豫審ヲ經ナイモノノ總件數デアリマス、ソレ故ニ主刑ノ罰金デケニ當ルモノモ此中ニハ入ッテ居ル譯デアリマス

○子爵岡部長職君 是ハ無論、是カラシテ殘ル所ノ區裁判所ノ數カラ平均數ヲ取ッタノデスカ

○政府委員(齋藤十一郎君) 此數ハ全國ノ區裁判所ニ互リマシタ總數デゴザイマス

○加太邦憲君 政府委員ニ御伺ヒシマス、昨日御答ノ中ニ、司法省提出ノ案ニ依ッテ職出ス金ガ廳費其他ヲ合セテ凡ソ五十萬圓程ト云フ御答ダッタカと思ヒマスガ、其五十萬圓ト云フノハ段々改革ノ案ヲ立テラレテ、自然ニ五十萬圓ト云フ數ガ出タノデアリマセウカ、又サウデナク、五十萬圓、是非、金ヲ出サウト云フコトデ、五十萬ヲ標準トシテ斯ウ云フ案ガ出タノデアリマセウカ

○政府委員(小山溫君) 本案ハ經費節約ト云フコトモ一ツノ目的ニハ相違ゴザイマセヌガ、從來、明治三十六年以來、組織變更、並ニ裁判所ノ廢止等ニ付イテ問題ガゴザイマシテ、三十六年ト心得マスガ、一タビ成案モ出來タノデアリマス、其時ノ成案モ此度ノモ大シタ相違ハゴザイマセヌ、其成案ヲ得マシテ然レ後ニ、又今同能ク取調ベマシテ成案ヲ得マシテ數ヲ割出シタノデ、數ノ方カラ案ヲ立テタノデアリマセヌ、構成法ノ改正、區裁判所ノ廢合等ニ付キマシテハ三十六年以來ノ問題ニナッテ居ルノデゴザイマス

○加太邦憲君 尙ホ御伺ヒシマスガ、區裁判所ノ數ガ百二十モ廢サレルト云フコトハ隨分廢止數トシテハ大キイ數デアリマスルガ、例ヘバ是ガ幾ラカ復活シテ百デケ廢サレ、斯ウ假定シマスルト從ッテ其改革ニ依ッテ出ル金ガ五十萬ガ數万切レル、斯ウ云フコトニナリマスルガ、萬一サウナッタ時ニハ、ソレマデ別ニ差支ハアリマセヌカ、又其方デ金ガ減

レバ他ノ事ヲ縮メシテ所ガアル、斯ウ云フ結果ニナリマセウカ、チヨット其所ヲ伺ヒタウゴザイマス

○國務大臣(松田正久君) 今ノ御尋ニ付キマシテハ、廢スノヲ廢セズニ置キマスレバ、ソレダケノ節約ハ出來ナイト云フコトニナリマス、サウスルト一般行政整理ノ上ニ付イテソレダケ矢張り減ラナケレバナラヌ、斯ウ云フ工合ニナルダラウト思フノデアリマス、之ニ代ヘテ他ニ區裁判所ノコトニ付イテ節約ヲスルコトガ出來ルカト申セバ、之ニ代ヘマシテ是ダケノ金ヲ他デ出スト云フコトハ、ドウモ是ハ出來ナイト申サシケレバナリマセウ、サウ云フ工合ニナッテ居リマスカラ、ドウカ左様御下承ヲ願ヒマス

○富井政章君 區裁判所ガ澤山廢セラレ、ト云フコトニナレバ、自ラ俸給其他ニ於テ經費ガ減ズルト云フコトハ當然デアリマス、其代リニ殘ル裁判所、即チ區裁判所又ハ地方裁判所、殊ニ此殘ル區裁判所ノ事務ガ殖エル、殘ル判檢事ガ忙シクナルト云フコトニナルデアラウト思フ、從テ良イ人物ヲ得ルヤウニセニヤナラヌト云フコトモ起ツテ來ルダラウト思ヒマス、サウスレバ自ラ待遇ヲ好クセニヤナラヌト云フコトモ起ルノデハナイカト思ヒマスガ、一方デ減ルガ、他ノ方ニ於テ經費ヲ増サナケレバナラヌト云フヤウナコトハ、今後無イノデアリマスルカ

○政府委員(小山溫君) 一方ニ於テ經費ヲ増ス、俸給ヲ増スト云フコトハ、俸給額全體ヲ増スト云フコトハナイ積リデゴザイマス、ソレカラ又此通り實行ニナリマスレバ今ヨリモ事件ガ敏活ニ始末ガ出來ル、斯ウ云フ積リデゴザイマシテ、人員ヲ割出シマスノハ今マデノ擔當件數ノ割合ヨリ少クシテアリマス、斯ウ云フ積リデ人員ヲ割出シテアリマス

○奥山政敬君 今一應御尋イタシテ置キマスガ、從來司法省デ區裁判所ノ廢サレタコトガアツタヤウニ考ヘマス、就中裁判事務ヲ停止シタコトガアツタヤウデアリマスガ、ソレハ私ノ覺エテ居ル所デハ人民ノ不便ハ已ムヲ得ヌガ、經費上ノ都合デ當分實行スルコトガ出來ナイト云フヤウナ意味デアツタト覺エテ居リマス、ソレデサウ云フノハ間モナク或ハ人民カラ廳舎ヲ獻上スルカ經費ヲ支出スルカ云フノデ更ニ復歸シタコトガ度々アルヤウニ考ヘマス、併ナガラ唯今政府ノ御説明ニ依リマスルト、此度ノ多數ノ區裁判所ガ廢止セラレ、ノハ或ル一部ニ付イテハ人民ニ不便ガアラウケレドモ、又他ノ方面ニ向ッテ見ルト、今日ヨリモ敷層便利ヲ得ルト云フコトニナリ、差引キ左ホド人民ノ大體ノ上カラ見テハ不便ハアルマイト云フ御考ノヤウニ伺ヒマシタガ、果シテ然ラバ經費ノ節減ヲ主トセラレ方デナクシテ、此廢止ヲ執行セラレルモノト考ヘマス、シテ見マスルト今後ハ財政ノ都合トカ何トカ云フコトニ依ッテ更ニ此廢止シタモノヲバ又増スト云フヤウナコトハ斷シテセラレヌト云フ御考デゴザイマセウカ、ソコマデノ御決心ガアルノデゴザイマセウカ、又ハ一時的ノコトデゴザイマセウカ、其所ヲ確メテ置キタウゴザイマス

○政府委員(小山溫君) 是ハ一時的ノ積リデハゴザイマセウ、是デ行ケル積リデゴザイマス、ガ併ナガラ管轄區域等ニ於キマシテハ實ハ之ヲ實施イタシマシテ、見マセヌト能ク分リマセヌ、是ガ實施ニナリマシタラバ、當分能ク見マシテ巡視等ヲ致シマシテ、愈々不便ナ所ガゴザイマスレバ幾分か變更ヲ加ヘルコトガアルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テハ變更ヲスル積リデハナイノデゴザイマス

○富井政章君 ソレカラ權限擴張ト云フ部デアリマスガ、區裁判所ノ權限ヲ擴張スレ

バ自ラ區裁判所ノ事務ガソレダケ殖エル譯デアリマス、又ムヅカシイ事件モ殖エテ來ル譯デアリマス、隨ッテ前日、大臣ガ議場デ述ベラレマシタ通り良イ人物ヲ得ルト云フ必要モ起ツテ來ルデアリマセウ、其方カラ自然待遇ヲ好クスルトカ云フコトデ經費ガ殖エルト云フヤウナコトハナイノデアリマス、一方デ權限ガ擴張セラレバ他ノ一方デソレダケ仕事ガ無クナルカラト云ッテ仕事ノ減ル方ノ待遇ヲ惡ルケスルトカ俸給ヲ減ラスト云フヤウナコトモ出來ナイト思ヒマス、サウスレバ殖エル方ハ現在ノ儘デ宜イデアリマス

○政府委員(小山溫君) 此案ニ據リマスルト、大審院、控訴院、地方裁判所ノ判事檢事ノ減リマス場合ガ多イノデアリマス、區裁判所ノ方デ減リマス判事檢事ノ數ハ極少ナイ、區裁判所ヲ廢止イタシマスケレドモ地方裁判所カラ移ッテ行ク者ガ多イノデアリマス、却ッテ増シハ致シマセヌガ、減ラヌ方ハ極少ナイ、ソコマデハ各裁判所ニ互ッテ取調ベテ見タノデアリマスガ、平均シテ俸給ヲ上ゲナイデモ始末ガ附クト云フ斯ウ云フ考デゴザイマス

○男爵東郷安君 先程來ノ奥山サン、富井サン等ノ質問ニ關聯シテ、私ハ構成法ノ條文ニ於テ、尙ホソレ等ノ點ニ付イテ一應政府委員ノ御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス、即チ區裁判所ノ權限擴張ニ關シマス次第デゴザイマスガ、第十八條ノ刑事訴訟ニ關スル件デゴザイマシテ、此第一「拘留又ハ科料ニ該ル罪」、是ハ前ノ構成法ト同様デゴザイマスカラ宜シウゴザイマスガ、第二「有期ノ懲役若ハ禁錮又ハ罰金ニ該ル罪」是ハ改正セラレタコトト考ヘマス、是ハ現行法ニ比較シマシテ私ノ思ヒ當リマス點ハ、現行法ニ於キマシテハ一定ノ年限ヲ限ッテ懲役若ハ禁錮ニ付キマシテ規定ガアリマスニ拘ラス、今回ハ單ニ有期ト云フコトニナリマシタ、又罰金ニ付キマシテモ概括的ニ唯罰金ト云フコトニナッテ居リマス、是ガ若シ此條文ノ如クデゴザイマスレバ、區裁判所ニ於キマシテハ從來ヨリモ遙ニ權限ガ増シマシテ一月以上十五年以下ノ懲役若ハ禁錮ノ刑ヲ取扱フコトガ出來ルノデアリマス、又新刑法第十四條ニ依リマスレバ、二十年マデハ加重スルコトガ出來マス、更ニ第五十七條ニ依リマスレバ其罪ニ付キ定メタル懲役ノ長期ノ一倍以下ヲ加重スルコトガ出來ルヤウニナッテ居リマス、斯ノ如ク現行法ニ比ベテ區裁判所ノ權限ガ著シク擴大サレタカノ如ク思ハレマス、而シテ之ヲ唯今御回シニナッタ表ニ依ッテ見マスレバ其豫審ヲ經ザル事ノ増シマスノガ二万五千九百十七件、之ヲ現在ノ數ニ較ベテ見マシレバ約二十二割ノ増デゴザイマス、斯ノ如キ次第デゴザイマスレバ、非常ニ區裁判所ノ權限ガ増加シ、又件數ガ増加イタシマシタカラシテ、甚ダ區裁判所ノ權限トシテハ多キニ失スルカト私ドモ疑フ有ッテ居ルノデアリマス、ソレデゴザイマスカラ政府ニ於カレマシテハ之ヲ斯ノ如クマデ擴大サレテモ尙ホ區裁判所ガ其新ナル制度、即チ人物ノ多イ所ハ數ヲ減ラシマシテ而シテ便利ナ地位ニ置クト云フ意味合ニ於テ御差支ナイモノト思ハレマスガ、又先程來御答ニナリマシタ所デハ區裁判所ノ中デ廢合サレル中ニハ辯護士ガ居ラナイ所ガアルカラ、成ルベクナラバ辯護士ノ居ル所ニ置イタル方ガ訴訟人ニ於テモ便宜デアルト云フコトデゴザイマスガ、又假ニ廢合サレルモノヲ除キマシテ存立サレル中ノ區裁判所ノ中ニハ辯護士ガ常住シテ居ラナイモノナドモアルト私共ハ思ヒマス、ソレデアリマスカラシテ若シ區裁判所ノ權限ガ擴大サレテ事件ガ重大ナルモノガドン／＼廻ハレバ是亦辯護士ノ方ノ先程來ノ御説明ガ逆ニ應用サレマシテ、又小サイ區裁判所、即チ繁昌ヲシ

ナイ區裁判所ニ於テハ割合ニ今日ヨリ不便ヲ感シハセヌカト私ドモハ先程來ノ説明ニ依ッテ逆ニ考ヘルトコト出來ルト思ヒマス、ソレ等ノ點ニ付テ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(小山溫君) 此改正案ハ區裁判所ノ權限ヲ擴張イタシマスニ相違ゴザイマセヌ、擴張スルノ主ト致シテシテゴザイマス、ガ併ナガラ今刑事ニ付イテノ御話デゴザイマスガ、現行法デモ竊盜罪ハ豫審ヲ經ザルトキハ總テ區裁判所デ審判ヲ致シテ居リマスカラ、御承知ノ通り竊盜罪ハ今御指示シガゴザイマシテ通り、十年以下デアッテ累犯等デ加重イタシマス、二十年マデハ言渡スコト出來ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ今ヨリ重イ事件ヲ取扱フコト出來ルヤウナ譯デアゴザイマセヌ、今マデモ竊盜ニ付イテ審判シテ居リマス其罪質ノ方ヲ擴張メスデゴザイマス、サウシテ重要ナル事件デアリマスレハ勿論豫審ヲ經マス譯デアリマスカラ、豫審ヲ經ナイ事件デアリマスレハ、餘リ重要ナル事件ハ無イノデアリマス、現行法デモ竊盜罪ニ付イテ管轄シテ居ルト云フ所カラ其意味ニ於テ擴張メシタト云フニ過ギマセヌデアリマス、ソレカラ辯護士在任ノコトニ付キマシテハ成ルホド今マデ區裁判所ガアリマシテ、今度管轄ガ廣クナリマス所ニモ辯護士ノ無イ所ガアラウト存ジマス、併シソレハ以前ト同ジコトデアリマシテ、其點ニ付イテハ便不便ノ差別ヲ生ジナイト存ジマス、矢張り前ニ頼ミマシタ所ニ居リマス、辯護士ヲ今度モ頼ミマスカラ差別ハ生ゼヌカト思ヒマス

○男爵東郷安君 モウ一應伺ヒマス、唯今ノ御説明ノ中ニ豫審ヲ經ザル者ノ件ニ關シテノ御説明ハ了解シマシタガ、若シ新案ノ如ク擴大サレル權限ヲ區裁判所ニ與ヘ、即チ豫審ヲ經ザル範圍ノモノニ付イテ是デケノ權限ヲ與ヘマスト、豫審ヲ經ル者ト雖モ比較的事件ノ小ナルモノモアラウカト思ヒマス、サウシマスト現行法ニ於テ豫審ヲ經ル事件即チ地方裁判所ニ於テ取扱ヒマス事件ト豫審ヲ經ヌデ區裁判所ニ於テ取扱ヒマス事件トノ差ハ割合ニ少イモノデアリマスカラ、改正法ニ依リマスレハ聊カ懸隔シテ參リマシヤウニ思ヒマス、此邊ハ差支ナイノデアリマセウカ

○政府委員(小山溫君) 御承知ノ通り必要ニ豫審ヲ經マス事件、即チ重罪ハ勿論、今般ノト雖モ區裁判所ニハ參リマセヌ、書キ方ガ斯ウナッテ居リマスガ、刑事訴訟法ノ方デ豫審ヲ經ナケレバナラヌデアリマスカラ、刑法施行法ニ依テ重罪ト看做スモノハ區裁判所ニ參リマセヌ、其以下ノニナリマスノデアリマス、其中デ豫審ヲ經マセヌ者ハ比較輕期ナモノニナリマス

○男爵東郷安君 今一ツ念ノ爲ニ伺ッテ置キマス、『第十四條中「二百圓」ヲ「五百圓」ニ改ム』ト云フコトデアリマスガ、構成法ノ初メ出來タトキハ「二百圓」デアリマシタガ「二百圓」ニ改正サレタノハ、イツ頃デアリマスガ、ソレカラ尙ホ新案ニ於キマシテ「二百圓」ヲ「五百圓」ニ御改メニナリマシタ理由ハ御伺ヒ申スマデモナイカト思ヒマスガ、念ノ爲ニ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(小山溫君) 裁判所構成法ノ出來マシタ初メハ「二百圓」デアリマシタノヲ「二百圓」ニ改メマシタノハ、明治三十八年三月二十二日、法律第五十七號、其「二百圓」ヲ今般「五百圓」ニ改メマシタノハ物價等ノ關係カラ其時代ノ「二百圓」ハ略々今日ノ「五百圓」、或ハモット以上デモアラウト云フ所ト、ソレカラ一ツハ件數ヲ調ベマシテ、其方カラ雙方考

ヘマシテ先ヅ五百圓ナラ差支ナカラウ、斯ウ考ヘマシタノデゴザイマスガ、御承知ノ通り數字ノコトデゴザイマスカラ、キッパリ五百圓ガ宜シト云フコトハ申上ゲ兼ネマス

○伯爵寺島誠一郎君 昨日、私ハ判事及檢事ノ休職並ニ判事ノ轉所ニ關スル法律案ノ第二條ノコトニ付キマシテ休職ヲ命ゼラル、判檢事二百三十二人ノ中ノ位ガ二十五人以上ノ在職者デアラウカト云フコトヲ伺ッタガ、ソレハ唯今、答ガ出來ナイト云フ御答辯デアリマシタ、併シ一方ニ於テ裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律案ト申スノデ百二十八箇所ノ廢止ト云フコトガ分ッテ居ルノデアリマシテ、又地方ニ於キマシテハ裁判所構成法中改正法律案ニ於テ第四十條四十一條等ニ於テ是マデ五人デアッテ所ガ三人ニ減リ、又四十一條ニ於テモ五人ガ三人ニ減リ、七人ガ五人ニ改マルト云フ數字ガ出テ居リマス、サウ致シマスレバ大概其邊ノ御見當ハ付イテ居ラナケレバナラヌト考ヘマスノデアリマスカラシテ、此休職並ニ轉所ニ關スル法律案ノ第一條ノ中ニ書イテゴザイマス此「法律ノ施行ニ際シ」ト云フ「際シ」ト云フ意味ガ餘ホド重イモノニナッテ來ハシナイカト考ヘルノデアッテ、唯裁判所構成法中改正法律案、裁判所廢止及名稱變更ニ關スル法律ノ施行ヲスル場合ニ、唯人繰リヲスルト云フノデナク、變更ニ關スル法律トモウ一ツノ法律ヲ執行シ、其效力ヲ持タセルヤウニスルニ付イテハ、ソレニ關聯シテ、ドウシテモ人繰リヲシナケレバナラナイ場所ノ人ゲケラ抜カスト云フ譯デアリマセウカ、又ハ此時ヲ以テ之ニ關聯シテ居ラナイ判檢事ノ異動ト云フモノヲ總テ司法大臣ニ於テ爲サル積リデアラウカ、或ハ休職ヲ命ゼラル、ト云フコトモアラウカ、其邊ノ伺ヒタイ、而シテ判事檢事二百三十何人ト云フ中ニ判事ガドノ位アッテ檢事ガドノ位アルト云フコトモ御分リナッテ居リマセウ、ソレ等ノコトモ十分御話シニナッテ戴ケバ能ク腑ニ落チルトコトアラウト思ヒマス

(速記中止)

○委員長(公爵德川慶久君) 其外ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……御質問ノ方ガ無イヤウニ見受ケマスカラ、委員長トシテハ一法案カラ成ルベク段々付ケテ行キタイト思ヒマスガ、御異存ガゴザイマスレバ……

○子爵岡部長職君 質問ガ終リマシタラバ一應述べタイト思ヒマス、唯今問題ニナッテ居リマス諸案ノ討議ニ付キマシテハ、ドウゾ今日ハ是デ御止メヲ願ヒマシテ又別ニ御開キヲ願ヒマス

○委員長(公爵德川慶久君) 唯今ノ岡部子爵ノ動議ニ御賛成ノ御方ノ舉手ヲ請ヒマス

舉手者 多數

○委員長(公爵德川慶久君) 多數ト認メマスカラ、ソレデハ今日ハ討議ニ移ルコトヲ止メマシテ……

○富井政章君 今朝、刑事略式手續法案ト云フモノガ又我ニ付託セラレタヤウデアリマスガ、是ハ今回ツタバカリデアリマスケレドモ、本院ニ前キニ提出セラレテ是カラ衆議院ノ方ヘ行カネバナラヌ法案デアル、昨日カラ我ニ付託シテ居ル法律案ハ皆衆議院ヲ通ッテ來タモノデアリマスルカラ、會期ガ切迫シテ居ッテモ、サウ寸刻ヲ爭デ早く議サネバナラヌト云フ程ノコトモ無カラウト思ヒマスルケレドモ、是カラ衆議院ヘ行カンナラヌト云フモノ

ハ成ルベク速ニ議題ニセラル、コトヲ希望イタスノデアリマスルガ、今此裁判所構成法中改正法律案外四件ハ討論中デアリマスルカラ、是ダケハ前キヘ片付ケルト云フコトハ必要デアリマセウカ、他ノ二ツニ移ル前ニ刑事略式手續法案ヲ議スルコトニナツテハ如何デゴザイマセウカ、政府ノ御意見モ伺ヒタイ

○松岡康毅君 賛成

○國務大臣(松田正久君) 刑事略式手續法案ハ漸ク本日第一讀會ヲ開カレマシテ皆様ノ御熟覽ニナツテ居ルカドウカハ分リマセヌケレドモ、是ハ貴族院ヨリ提出ヲ前キニ致シテ、衆議院ニ送付スルト云フ積リニナツテ居リマスルカラ、成ルベクハドウカ此方ノ速ニ決定イタサレムコトヲ希望イタスノデアリマス、殊ニ此法律ハ全ク新規ノモノデアリマスルカラ、或ハ御質問ノ際モ多イカト思ヒマスルカラ、願ハクハ本日御質問デモアリマシタナラハ御運ビニナルガ宜カラウト思ヒマスカラ、當局者ニ於テモ成ルベク速ニ御議定ヲ願フ次第デアリマス

○富井政章君 政府ノ意見モサウ云フコトデアリマスルナラバ、裁判所構成法中改正法律案外四件ハ明朝ニ延バスコトナリマシテモ、今日大體ノ説明ヲ聞クトカ、或ハ大體ノ質問ヲ爲ストカ云フ位ノコトハ、此刑事略式手續法案ニ付イテ今日ヤルコトニナツテハ如何デゴザイマセウカ

(賛成賛成ト呼フ者アリ)

○委員長(公曾徳川慶久君) 富井君ノ發議ニ御異議ガ無イモノト認メマシテ差支ゴザイマセウカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(公曾徳川慶久君) ソレデハ是カラ直チニ刑事略式手續法案ノ質問ニ移リマス

○奥山政敬君 是ハ一應、政府ヨリシテ此原案ノ趣旨ノ説明ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(小山溫君) 是ハ昨日モ申上ゲマシタデゴザイマスガ、區裁判所ノ權限ガ擴張イタシマスル爲ニ區裁判所ノ事件ガ多クナリマス、サウシテ廢止セラレマスル區裁判所モ多イデゴザイマスルカラ、遠隔ノ地ニナリマスルモノモ人數ハ幾分多イニ相違ゴザイマセヌ、ソレデ民事ニ付イテハ先刻モ申上ゲマシタヤウナ次第デゴザイマスガ、殊ニ刑事ニ付イテハ本人ガ出頭スルコトヲ要シマスル爲ニ遠隔ノ地デゴザイマスルト不便ヲ感ズルコトガ多イヤウナリマス、ソレデ其點ハ刑事略式手續法ヲ提出ニナリマシテ、其不便ヲ除キタイト云フコトヲ昨日モ申シマシタガ、其刑事略式手續法アルデアリマス、本案ノ大體ヲ申シマス、罰金、拘留、科料ニ當ル罪ニ付キマシテハ刑事訴訟法ノ正式ノ手續ニ從ヒマス、本人ヲ區裁判所ニ喚出シマシテ公判ヲ開キマシテ、然後ニ言渡ヲ致シマシテ又其後ニ執行スル、斯ウ云フ手續ヲ要シマスノデゴザイマシテ、少クトモ二度、裁判所ノ門ヲ出入シナケレバナラヌト云フヤウナコトニナツテ居リマス、トコロガ罰金、拘留、科料ニ當リマスルヤウナ輕微ナル事件ニ付キマシテハ人民ノ側デ成ルベク裁判所ノ門ヲ出這入リシタクナイト云フノモ數ガ多イデアリマス、ソレデゴザイマスカラシテ此略式手續法ノ大體ハ裁判所ニ喚出シマセヌ言渡書ヲ送達イタシマシテ決著ヲ付ケタイ、斯フ云フノガ大體デアリマス、ソレデ此案ニ依リマス、此略式手續ニ依リマス、先ヅ本

人ニ對シテ即チ訴ヘラレマシタ者ニ對シテ正式ニ依ラズ略式手續ニ依ッテ刑ヲ言渡スガ宜シイカト云フコトヲ豫告イタシマス、豫告期間ガ消エマシテモ何トモ申シテ參リマセヌトキニ初メテ命令ヲ發シマス其命令ニ依ッテ罰金、拘留、科料ノ刑ヲ科スルノデアリマス、併ナガラソレニ對シテモ尙ホ是デ濟マスコトガ不服デアツテ正式ノ裁判ヲ受ケタイト云フ者ニハ、是ニハ五日ノ期間ガアリマスカラ五日ノ期間内ニ正式裁判ノ申立ヲ致シマス、是ハ正式ノ裁判ヲ致ス、斯ウ云フ大體ノ仕組ニナツテ居ル手續デアリマシテ、罰金、拘留、科料ニ當リマスル裁判所デ言渡シマシタ過去ノ數ヲ申シマス、明治四十二年、四十二年、四十四年ノ三箇年ヲ平均イタシマシテ七万七千有餘ト云フ數デアリマス、是ハ人數デアリマス、此略式手續ニ依リマシテ此中判決シマスル數ハ甚ダ多イコトアラウト思ヒマス、若シサウナリマスルト裁判所ノ方デモ手數ガ非常ニ減シマスルシ、又略式デアリマス、若シ無イ人間ニ對シマシテハ裁判所ノ門モ潛ラズニ濟ミマスルシ、非常ニ便利デアラウ、官民雙方ノ便利ヲ考ヘマシテ立案ヲ致シマシタノデアリマス

○河村讓三郎君 一應質問イタシタイト思ヒマス、政府ノ御説明ノ如クニ罰金、拘留、科料等ノ輕微ナル犯罪ニ付キマシテ、裁判所ニ於テモ手數ヲ省略スルコトガ出來ル、被告人ニアツテモ時間ト費用ノ累ヒヲ免レルコトガ出來ルト云フコトデアリマスレバ極メテ有益ナル方法デアラウト考ヘマスルガ、此方法ハ近ゴロ政府ニ於テ研究ノ結果、案出セラレタモノデアリマス、或ハ他ノ文明諸國ニ於テモ斯樣ナ立例ハ行ハレテ居ルノデアリマセウカ、參考ノ爲ニチヨット伺ヒマス

○政府委員(豐島直通君) 唯今、河村サンヨリ御尋ノコトニ付イテ御答イタシマス、此略式命令ヲ以テマシテ輕微ナル刑ヲ言渡スト云フ制度ハ新シク發見シタト云フ制度デハゴザイマセヌノデ、歐羅巴ニ於キマシテハ既ニ古カラ訴訟法ノ中ニ規定サレタ手續デゴザイマス、獨逸、奧地利、洪牙利、諾威ニ於キマシテ是等ノ手續ガ訴訟法ノ中ニ規定シテゴザイマス、其中、獨逸アタリノ規定ニ依リマス、罰金ヨリ重キ自由刑ニ付イテモ是等ノ手續ヲ用井テ居リマスヤウナ次第デゴザイマス、此度ノ此案ハソコマデハ進シテ居リマセヌノデ、罰金以下ニ止メテ此手續ヲ行フト云フコトニスルガ至當ト認メマシタ次第デゴザイマス

○河村讓三郎君 尙ホ一遍質問イタシタイ、此手續法ハ審理ヲ誤ラザル限リ被告人ノ權利ヲ害セザル限リニ於テ成ルベク手續ヲ省略イタシテ敏捷ニ事案ヲ解決スルコトヲ目的トスルノデアルカト考ヘマス、然ルニ一應此案ヲ見マシタ所デ稍々重複ノ手續ナリハシマイカト考ヘル點ガアリマス、果シテ此重複ノ手續ガ必要ナモノデアリマセウカ、如何ナモノデアリマセウカ、ソレニ付キマシテ其理由ノ御説明ヲ願ヒ併セテ他ノ今御示シタナリマシタ立法例等ニモ矢張り斯樣ナ重複ノ手續ガ存在シテ居リマスカ否ヤト云フコトヲ御尋シテ置キタイト思ヒマス、ソレハ此第四條ニ規定シテアリマス略式命令ノ豫告ト云フコトデアリマス、此規定ニ依リマスルト先ヅ以テ略式命令ヲ發スルト云フコトヲ豫告スル、サウシテ其豫告ノ書面ニハ被告事件、科スベキ刑及附隨ノ處分等ノコトヲ殘ラズ載セテアリマス、斯樣ナ書面ヲ發シテ置イテ二日ノ猶豫ヲ與ヘ、サウシテ其三日内ニ右ノ申出ガ無イトキニ更ニ七條ニ依ッテ略式命令ヲ發スル、其命令ニ記載シテアリマスルコトモ「罪ト爲ルヘキ事實、適用スヘキ法令ノ規定、科スヘキ刑及附隨ノ處分」トアリマシ

テ、最初ノ豫告ト云フモノト殆ド同一デゴザイマス、ソレニ裁判ノ式ヲ備ヘテ居ルト云フニ過ギナイ、斯ウ云フ命令ヲ發シテ置キマシテ五日内ニ正式ノ裁判ヲ求ムレバ茲ニ始メテ正式ノ手續ニ依ル、斯様ナコトニナッテ居リマス、此豫告ト云フモノト略式命令ト云フモノハ其實ハ同様ノ性質ノモノデ無イカト考ヘラレマス、元々此略式命令デ直チニ確定スルモノデモナイ、之ニ對シテ正式裁判ヲ請求スレバ正式裁判ヲ開カケレバナラヌデゴザイマスカラ、矢張り一種ノ豫告デアリマシテ、見方ニ依リマスルト再ビ其豫告ヲ重ネルモノ、ヤウニモ見エマス、斯様ナ手續ハ簡略ニ事案ヲ結了スルト云フ上ニ於テ果シテ必要ナモノデアリマセウカ、斯様ナ疑フ有テ居リマスノデ、初メニ申述ベシマシテ通リニ此規定ヲ設ケラレタ理由ト他ノ立法例ノ規定トヲ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(小山溫君) 御尤ナ御尋デゴザイマスルガ、成ルホド略式命令ヲ發シマスル前ニ丁度略式命令ト同様ノ豫告ヲ發スルノデゴザイマス、確ニ重複ノ手續ヲスルノデゴザイマス、是ハ前ニ即チ豫告ノ方ハ手續ヲ略スル、略式命令ヲ發スルト云フコトニ付イテ同意ヲ求ムルト同ジコトデアリマス、後ニハ略式裁判ヲ科スルト云フコトニ付イテ其刑ニ不服ハ無イカト云フコトノ同意ヲ求ムルト同ジヤウナコトヲ一度イタシマスガ、一ハ手續ヲ略シ今度ハ手續ヲ略シテ刑ヲ科スル、斯ウニ様ニ相成リマスルノデ、畢竟人民ノ權利ヲ重シマシテ飽クマデ正式ノ裁判ヲスルノガ正當デアルガ、差支ナケレバ略式デ行ケル、斯ウ云フ爲ニ致シマシタニ過ギマセヌノデゴザイマス、尙ホ憲法ニ依リマスルト臣民ハ裁判セラル、權ヲ奪ハル、コトナシト云フヤウナ規定ガゴザイマスカラ、略式ニ致シマスルニ付イテハ成ルベク鄭重ナ手續ヲ經ルト云フ爲ニ致シマシタニ過ギマセヌガ、然ラバ豫告ヲ發シナケレバ憲法ニ違反スルカト云フ御尋デゴザイマスレバ、ソレハ同ジコトデアラウト思ヒマス、ドチラニ致シマシテモ正式ノ裁判ヲ求ムル權利ハ飽クマデ當事者ニゴザイマスカラ決シテ裁判ヲ受クル權ヲ奪ハル、ノデナイト、斯ウ信ジテハ居リマスガ、成ルベク鄭重ニスル爲ニ斯様ニ相成シテ居ルノデアリマス、ソレカラ諸國ノ立法例ニ於キマシテ此略式ニ刑ノ命令ヲ致シマスルニ付イテ、豫メ略式ニ依ッテ命令ヲ發スルト云フ豫告ヲ發シマスル例ハ私ノ知識程度ノ内デハ皆無ト存ジマス

○河村讓三郎君 大體了承イタシマシタガ、今一應質問イタシタイ、成ルホド斯様ニ二段ニ別テ居リマスレバ最初ニハ略式手續ニ依ルト云フコトノ命令デアッテ、其異議ト云フモノハ其略式手續ヲ採ルト云フコトニ對スル異議デアル、ソレカラ略式命令ニ對スル方ノ異議ハ刑ニ對スル所ノ異議デアル、斯様ニ説明スルノ外ハナカラウト思ヒマス、私ノ疑ハ左様ニ採ルベキ手續ニ對スル異議ト云フモノト、其手續ニ對シテ言渡シタ刑ニ對スル異議ト云フモノヲ前後兩端ニ別ケルト云フコトノ必要ガアリヤ否ヤ、兩端ニ別ケルト云フコトガ臣民ノ權利ヲ尊重スル所以デアルヤ否ヤト云フコトガ分ラヌ、何モ左様ナコトヲナサヌデモ、略式手續ニシテ規定スル以上ハ、其手續ニ依ッテ刑ヲ言渡シテ、サウシテ其手續ト其刑トニ對シテ異議ガアル者ハ、同様ニ異議ヲ申立テルト云フコトニシテ、少シモ權利ノ消長ニ關スルコトハ無イカナヤウニ思ヒマス、殊ニ正式裁判ノ請求ト云フノハ是ハ上訴デハ無イト解サレル、詰リ正式ノ手續ヲ求ムル所ノ請求デアリマスカラ、此請求ハ上訴ノ如クニ刑ニ對スル不服デアルト、チヨット解サレナイ、矢張り此手續ニ對シテ異議ヲ申スモノ、ヤウニ解サレルノデゴザイマス、シテ見マスルト云フト先キノ其豫告ニ對スル異議ト、

正式ノ裁判ノ請求ト云フモノトノ性質ガ又混ジテ參ルヤウニ思ヒマス、斯様ノ規定ガ他ノ先進國ノ立法例ニアルモノカト云フ不審ガ懷イタノデアリマスケレドモ、他ニハ左様ナ例ハ少シモ……絶對ニ無イト云フ政府ノ御説明デアリマスノデ、益々私ハ此疑ヒヲ深ウ致シマシタ、ドウゾ他ノ諸君ノ教ヲ受ケテ私ノ疑團ノ了解セムコトヲ希望イタシマス

○富井政章君 私も河村君ト同様ノ疑ヒヲ有ッテ居リマス、此法律案ハ刑事ノ訴訟手續ヲ簡便ニスル所ノ極メテ重要ナル案デアルト思ヒマス、殊ニ此度ノヤウニ區裁判所ノ權限ヲ擴張セラレタ曉ニハ、斯ウ云フ手續法ヲ實施スルコトニナレバ、定メテ便利デアッテ、被告人其者ガ此法律ニ據ラムコトヲ望ム場合ガ多ク生ジテ來ルデアラウト信ズルノデアリマス、而シテ是ハ畢竟、正式裁判ヲ受ケタイト云フ場合ニハ其希望ヲ容レルノデアリマスカラ、少シモ不都合ノコトハナイ、憲法ノ精神ナドニ反スルナド、云フコトハ毛頭無イト深ク信ズルノデアリマス、タゞ一ツ疑ヒヲ懷キマス點ハ、丁度今河村君ガ述ベラレタ豫告ノ必要デアリマス、正式裁判ヲ受ケタケレバ受ケルヤウニシテアル、略式命令ニ異議ハ無イカト云フコトヲ被告人ニ聞クノデアリマス、聞イテソレデ差支ナイト云フコトデアレバ、ソレデ濟ンデ仕舞フ、正式裁判ヲ受ケタイト云フコトデアレバ其申立ヲ爲セバ宜イノデアリマス、ソレガマア豫告ノヤウナモノデアル、其上ニ更ニ略式命令ヲ近日發シタイト思フガ、其命令ヲ發スルコトニ異議ハ無イカト云フヤウナ豫告ハ或ハ鄭重ニ失スルデハナイカト云フ疑ヒヲ有ツノデアリマス、獨逸其他ノ立法例ニモサウ云フ手續ハ定メテナイト云フ唯今ノ御答デアリマスルガ、ソコデ私が伺ヒタイノハ、政府ハ此第一ノ豫告ト云フモノニ重キヲ置イテ居ラル、ノデアルガ、私ノ見ル所デハ本案ノ骨子トナッテ居ル程ノコトデハナイト思フノデアリマスガ、ソレトモ此第一ノ手續ガ無クナッデハ非常ニ困ルトカ云フヤウナモノデアルノデアリマスガ、其點ニ於テ政府ノ所見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

○政府委員(小山溫君) 略式命令以前ニ於テ豫告ヲ發スルノハ、事ヲ鄭重ニスルコト云フ外、意義ハゴザイマセヌ、豫告ヲ發シマセヌデ直チニ略式命令ヲ發スルコトニ致シマシテモ、手續上、何等支障ハゴザイマセヌ、却ッテ便利ニナリマス

○委員長(公爵徳川慶久君) モウ御質問モ、御論モゴザイマセヌヤウデゴザイマスガ直チニ討議ニ移シテ差支ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(公爵徳川慶久君) 御異議ナイモノト認メマス、然ラバ是カラ討議ニ移リマス

○奥山政敬君 是カラ討議ニ移ルト云フコトデアリマスガ、是ハ全部總テ御移リニナッテ譯デアリマスガ、此中ノ何條ヨリ何條マデト云フ意味デアリマスカ

○委員長(公爵徳川慶久君) 全部デ宜カラウト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○奥山政敬君 ソレハ御尤デゴザイマス

○委員長(公爵徳川慶久君) 別ニ御議論ガゴザイマセヌケレバ、直チニ可否ヲ決シタイト思ヒマス

○河村讓三郎君 略式命令ノ豫告ニ付キマシテハ、之ヲ省略イタシテモ別段支障ハ無イト云フ政府ノ御答辯デアリマス、付キマシテハ折角其簡易ナル手續ヲ規定セラレマス以上ハ、願ハクハ此豫告ト云フモノハ省略ナサレテ、直チニ略式命令ヲ發スルト云フ

コトニ改正セラレムコトヲ希望イタシマス、其意見ヲ提出イタシマシテ、ドウカ諸君ノ御同意ヲ仰ギタイト思ヒマス

○富井政章君　チヨット河村君ニ伺ヒマスガ、唯今ノ修正案ハ形ノ上デ云ヒマスルト第四條カラ第六條マデ削除シテ第七條ヲ第四條トシテ漸次繰上ゲルト云フコトニナルデアラウト思ヒマスガ、サウデゴザイマスカ

○河村讓三郎君　其通りノ考デゴザリマス

○富井政章君　賛成イタシマス、私ハ初メ此案ヲ一見イタシマシタトキニ、豫告ト云フモノガアル方ガ穩デアルト云フ感シヲ起シタノデアリマスケレドモ、能ク考ヘテ見マスルト、ドウモ必要ガ無イヤウニ考ヘルノデ、折角斯ウ云フ簡便ナ審理法ヲ設ケヤウト云フコトデアルナラバ、イツノコト其主義ヲ一貫シテ斯様ナ手續ヲ設ケラレナイ方ガ宜シカラウカト思ヒマス、獨逸ノ法律ナドニモ無イヤウニ思フノデアリマスガ、他ニ立法例モ無イト云フコトデアレバ尙更其方ガ宜カラウカト思フノデアリマスカラ賛成ヲ致シマス

○委員長(公爵徳川慶久君)　唯今ノ河村君、竝ニ富井君ノ修正説ニ御賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

舉手者　多數

○委員長(公爵徳川慶久君)　多數ト認メマス

○富井政章君　私モ一ツ小サナ修正案ヲ提出イタシタイト思ヒマス、豫告ト云フモノガ取レマシタ以上ハ第七條ノ「五日内ニ」トアルノヲ「七日内ニ」ト改メラレタ方ガ宜シカラウカト考ヘルノデアリマス、豫告ト云フモノガアッテハ如何ニモ長引クノデアリマスカラ、豫告ガ無クナレバ略式命令ヲ受ケタ者ガ正式裁判ヲ受ケヤウカ、略式命令ニ服シヤウカト云フコトヲ決定スルニハ、少シ是ヨリモユックリ期間ヲ與ヘタ方ガ穩デアラウト思フ、獨逸ノ法律モ、タシカ七日トナッテ居ッタヤウニ思ヒマス、タシカサウ思ヒマス、ソレデラデモ宜イコトデアリマスガ、七日ノ方ガ寧ロ宜シカラウト思ヒマスカラ試ニ提出イタシマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵徳川慶久君)　唯今ノ富井君ノ修正説ニ御賛成ノ諸君ハ舉手ヲ願ヒマス

總員　舉手

○委員長(公爵徳川慶久君)　全會一致ト認メマス

○富井政章君　サウ致シマス第十條、他ニモ直サヌナラヌ所モアラウト思ヒマス、ソレハ政府委員ニ御任セシテハ如何デゴザイマセウ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵徳川慶久君)　唯今ノ修正説通り、他ハ原案通りデ御差支ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(公爵徳川慶久君)　御異議ナイモノト認メマス、然ラバ本案ハ修正通りニ、其他ハ總テ原案通りニ可決イタシマシタ、今日ハ是デ閉會ヲ致シマシテ、次ハ唯今質問ヲ終リマシタ裁判所構成法改正法律案ノ討議ニ移リタイト存シマス、今日ハ是デ閉會ヲ致シマス

午後二時四十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長　公爵徳川　慶久君

委員

伯爵寺島誠一郎君

松岡

康毅君

子爵岡部

長職君

子爵黒田　和志君

子爵酒井

忠亮君

男爵東郷

昌業君

河村讓三郎君

男爵長松

篤柴君

男爵富井

政章君

渡　正元君

奥山

政敬君

通博君

加太　邦憲君

土居

通博君

國務大臣

司法大臣

松田

正久君

政府委員

司法次官

小山

溫君

司法省刑事局長

鈴木喜三郎君

司法省民事局長

齋藤十一郎君

司法省參事官

豐島

直通君

直通君

大正二年三月十九日印刷

大正二年三月二十日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局